

令和6年度 千葉県農福連携セミナー

～農福連携と農業経営～

千葉県では、障害のある方が農業分野で活躍することを通じ、
自信や生きがいを持って社会活動に参加できるように促すとともに、
農業経営の発展につながる農福連携を推進しています。

セミナー開催概要

令和6年**10月3日(木)**
午後1:15～午後4:30

ホテルプラザ菜の花(3階 菜の花)

千葉市中央区長洲1-8-1

※モノレール県庁前駅隣接、JR本千葉駅徒歩3分

参加費無料 定員100名

※対象者：県内農業者、農業及び福祉関係団体職員、
行政機関・経済団体関係者

プログラム

- 講演Ⅰ
「農業者が農福連携に取り組む意義と課題」
吉田 行郷氏 千葉大学 園芸学部 教授
- 講演Ⅱ
「農福連携の魅力を、農業経営に活かす」
【ノウフク・アワード2022優秀賞受賞】
笠間 令子氏 株式会社 笠間農園 取締役(石川県)
- 質疑応答
- 情報提供
農福連携全国フォーラム2024in ちば 等

吉田 行郷氏 千葉大学園芸学部 教授

1985年東京大学農学部卒業、同年農林水産省入省。2020年4月農林水産省・農林水産政策研究所次長に。2021年3月農林水産省を退官。同年4月より現職。専門は農福連携、麦類のフードシステム等。著書として「農福連携が農業と地域をおもしろくする」、「日本の麦拡大する市場の徹底分析」等がある。



笠間 令子氏 株式会社笠間農園(石川県)

作業療法士の経験から、病院の患者と同年代が元気に畑で働く姿に「農業のリハビリ効果」を実感し、農業者の夫の協力を得て農福連携を開始。従業員の「高齢化」の体力低下による労働力不足や「農繁期の人手不足」といった問題が解消され、障害者と関りがなかった夫も、農福連携に取り組んでから半年で「障害者も農業で活躍できる!」と確信した。
障害があっても活躍でき、達成感や生きがい得られるを共に働く場を築き上げていくことを使命として農園づくりに励んでいる。



【主催】 千葉県 農林水産部担い手支援課 【お問い合わせ】一般社団法人 ぶどうの木 ☎047-489-5503

◆お申し込み:ウラ面の申込書にご記入の上、WEBまたはFAX、メールでwada@truevine.or.jp(事務局/和田)までお申し込みください。

※ メールでのお申し込みについては、裏面の申込書の各事項の内容を記載してください。

WEBでの申込(ちば電子申請サービス)

右の二次元コード、または以下のURLにアクセスし、お申し込みください。



https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=35352

メールでの申込

①お名前、②所属(農園名・事業所名)、③所在地、④電話番号、⑤メールアドレスを記載のうえ、千葉県農福連携セミナー事務局(一社)ぶどうの木 wada@truevine.or.jp へ送付ください

※同時にお申し込みの方がいらっしゃる場合には、①氏名、②所属を参加者全員分メールに記載ください。

※発表者への事前質問を募集しています。質問は申込みと併せてメールにご記入ください。

ファクシミリでの申込 ※WEB又はメールで申込みができない方向け

以下に必要事項を記入のうえ、千葉県農福連携セミナー事務局(一社)ぶどうの木 (FAX:047-489-5504)へ送付ください。担当:和田、林

氏名 ※必須		電話番号 ※必須	
所属 (農園名・ 事業所名)		所在地	〒
メールアドレス			
講演者への 質問	質問がありましたら、こちらにご記入ください。		

参加する際の注意事項

■定員は100名です。申込みが多数の場合は、先着順とさせていただきます。

会場へのアクセス

電車・モノレールにて

- JR本千葉駅より 徒歩3分
- 千葉都市モノレール県庁前駅より 徒歩1分
- 京成電鉄 千葉中央駅より 徒歩10分

お車にて

- 駐車場は近隣の有料駐車場をご利用願います。
- 京葉道路 松ヶ丘ICから15分

